<table>
<tr><th>全学活動③</th><th colspan="2">災害医療講習：PFA サイコロジカル・ファーストエイド</th></tr>
<tr><td>テーマ</td><td colspan="2">PFAを通じて、被災者に対してどのようにコミュニケーションを取ると良いかの学習</td></tr>
<tr><td>活動内容</td><td colspan="2">・サイコロジカル・ファーストエイド（PFA）とは何か。<br>・危機的状況（災害や大事故など）に遭遇した人々への人道的・支持的・実際的な支援とは。<br>・危機的状況において必要な、心理的・社会的支援はどうあるべきか。<br>・被災者に対する望ましいコミュニケーションのあり方。</td></tr>
<tr><td>活動の特色</td><td colspan="2">ロールプレーを通して、災害被害者の心理を擬体験するとともに、支援の在り方について考える。</td></tr>
<tr><td>特記・注意事項</td><td colspan="2">※出　欠・・・14時50分までに実施場所に集合してください。<br>原則、5分以上の遅刻は欠席扱いとなります。<br>※持ち物・・・筆記用具</td></tr>
<tr><td rowspan="3">身につく<br>コミュニケーション能力・技術</td><td>積極的な傾聴法</td><td rowspan="3">支援場面のロールプレーを行う。このロールプレーでは、支援者の役の学生は、被災者役の学生の話を聞く際に、積極的な傾聴と受容的・共感的態度を意識し、相手に寄り添う態度を示した会話に努める。また、被災者役の学生の表情、動き等の非言語的な表現にも注意を払い、相手のニーズを把握するよう努める。</td></tr>
<tr><td>受容・共感的態度</td></tr>
<tr><td>観察力</td></tr>
<tr><td>主任名</td><td colspan="2">近藤　千春　保健衛生学部　精神看護学</td></tr>
<tr><td>活動場所</td><td colspan="2">大学3号館　4階　アクティブラーンニング室</td></tr>
</table>